

水道料金を改定します(令和8年10月1日)

【目的】

水道水を安定的にお届けできるよう、施設の老朽化対策・耐震化を着実に進め、持続可能な水道事業を運営していくために必要な料金体系の見直しを行います。

【ポイント】

- ・ 前回平成 27 年1月改定時に抑制した水道メーター口径 13 mmおよび 20 mmの基本料金を見直します。
- ・ 給水料金の最低単価は維持管理に最低限必要な費用をまかなえる単価を設定するとともに、**最高単価は最低単価との比を3.58倍から3.42倍に緩和**するよう見直します。
- ・ **平均改定率は、26.02%**となります。

【新旧料金表】

(1ヶ月あたりの料金、税抜)

メーター口径	基本料金		給水料金(使用水量 1 m ³ につき)	
	新料金	現行料金	新料金	現行料金
13 mm	1,100 円	800 円	10 m ³ までの分 90 円	67 円
20 mm	1,900 円	1,400 円	10 m ³ を超え 20 m ³ までの分 207 円	180 円
25 mm	5,200 円	5,200 円	20 m ³ を超え 40 m ³ までの分 246 円	190 円
30 mm	8,000 円	8,000 円	40 m ³ を超え 60 m ³ までの分 279 円	200 円
40 mm	16,400 円	16,400 円	60 m ³ を超える分 308 円	240 円
50 mm	28,000 円	28,000 円		
75 mm	76,000 円	76,000 円		
100 mm	155,400 円	155,400 円		
150 mm	422,200 円	422,200 円		

(新)最高単価/最低単価=3.42
(現)最高単価/最低単価=3.58

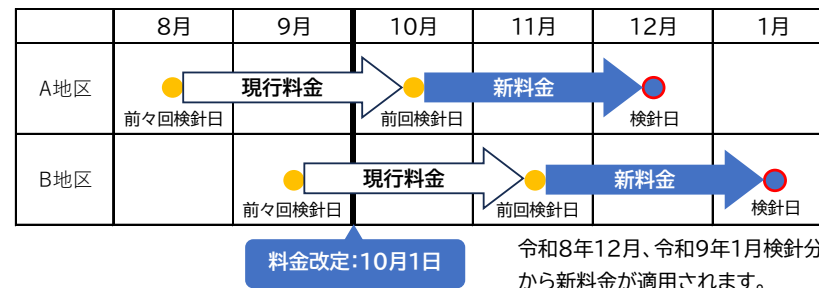
公衆浴場の給水料金は、1 m³につき 106 円

【新旧料金比較表】


水道メーター口径	1ヶ月使用水量	水道料金比較	
		10 m ³	20 m ³
13 mm	1ヶ月使用水量	10 m ³	20 m ³
	現行料金	1,617 円	3,597 円
	新料金	2,200 円	4,477 円
差額		+583 円	+880 円
20 mm	1ヶ月使用水量	20 m ³	30 m ³
	現行料金	4,257 円	6,347 円
	新料金	5,357 円	8,063 円
差額		+1,100 円	+1,716 円
25 mm	1ヶ月使用水量	50 m ³	100 m ³
	現行料金	14,817 円	27,577 円
	新料金	17,468 円	34,089 円
差額		+2,651 円	+6,512 円
50 mm	1ヶ月使用水量	300 m ³	500 m ³
	現行料金	105,457 円	158,257 円
	新料金	126,929 円	194,689 円
差額		+21,472 円	+36,432 円

【料金改定期期】

- ・ 料金改定日は令和8年10月1日ですが、10月以降にはじめて検針された日以降の使用分(12月・1月検針分)から新料金が適用されます。



【今後のスケジュール】

日程	内容
令和8年2月12日(木)	公民館事務連絡会
令和8年2月20日(金)	公民館長会 ※今後、公民館区毎に市民説明会の開催時期等についてご相談をさせていただきます
令和8年3月19日(木)	まちづくりに係る連絡調整会議
令和8年6月~7月	市民説明会開催予定 ※各種方法にて情報を周知していきます ・市報松江 ・上下水道局かわら版せらぎ(7月~8月で配布予定) ・上下水道局ホームページ(随時更新) https://www.water.matsue.shimane.jp/riyosha/  ryokin/ryokinkaitei_r08.html
令和8年10月1日(木)	料金改定日 ・市役所、市営バス等のデジタルサイネージ ・学校への出前授業、地域への出前講座

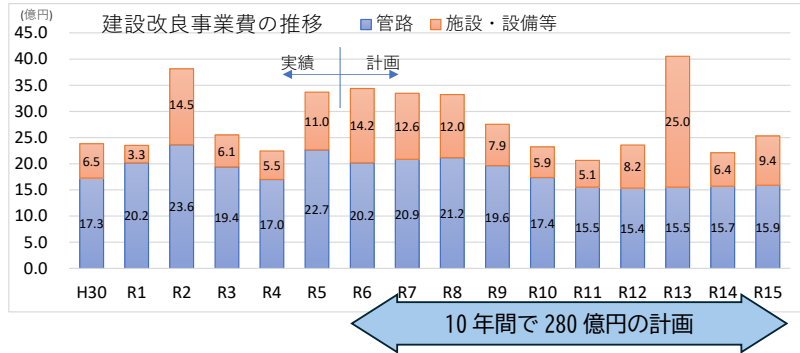
【問い合わせ先】

松江市上下水道局経営課 55-4849

料金改定に至る経過

○第一次松江市上下水道事業経営計画の進行管理(令和6年度)

- ・ 経営計画策定後、必要な施策内容及び目標値の見直しを毎年度実施
- ・ 「災害に強いまちづくり」のため、管路の老朽化対策・耐震化及び施設・設備等の更新事業に、令和6年度から令和15年度の **10年間で280億円の費用が必要**

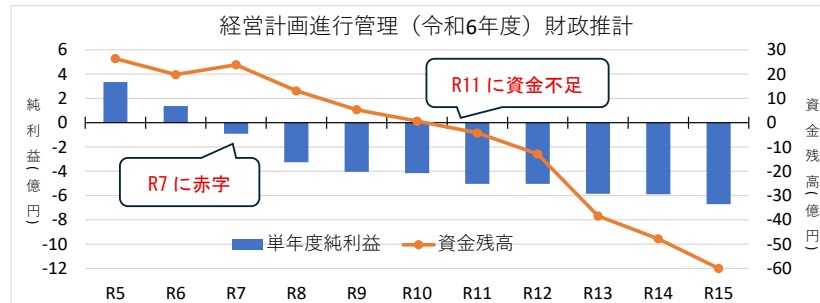


水管橋漏水(美保関町)



漏水による道路陥没(黒田町)

- ・ 令和6年度に見直した財政推計では、**収益的収支が令和7年度に赤字、令和11年度には資金が不足する状況**が明らかに



- ・ 経営の効率化を進め、費用の削減を図ってきましたが**料金改定が必要な状況**
- ・ 料金審議会から意見をいただいたのち、**令和7年12月市議会で改正案が可決**

経営の効率化の取組み

○これまでの取組み

- ・ 施設監視システムのオープン型システムによる再構築(**システム更新費用の縮減**)
- ・ 事務見直しによる定員・人件費管理の適正化(**業務効率化による人件費縮減**)
- ・ 施設の統廃合(25施設廃止:**ライフサイクルコストの削減**)
- ・ 再生可能エネルギーの活用(小水力発電・太陽光発電設備の導入による**動力費縮減**)

○これからの取組み

- ・ 官民連携(業務の継続的な見直し)
 - ▶水質検査の外部委託(**人件費削減**)
 - ▶検定満期メーターの取替業務の委託化(**人件費削減**)
 - ▶経営・経理業務の改善(**人材育成と時間外業務の縮減**)
 - ▶給排水設備工事検査業務の見直し(**業務効率化と時間外業務の縮減**)
- ・ DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
 - ▶施設管理の効率化(**施設情報の一元管理・活用**)
 - ▶業務の省力化・利便性の向上(**受付業務のWEB化、管路情報の公開**)
- ・ 広域化の検討(経営の一体化によるさらなる効率化・交付金の活用)

※なぜ松江市の水道料金が高いと言われるのか？

- ・ 松江市は水道水源に恵まれず、遠く離れた水源に頼るしかない状況です。また、**人口密度が低く、さらに起伏に富んだ地形**のため水を送り届ける**施設が数多く必要**となり、地形的な要因が水道料金に大きく影響しています。

